

令和5年度教職員自己点検（最終）結果

◆学校運営全般	とても思う	思う	あまり思わない	思わない
学校運営組織（校務分掌等）は適切であり、組織的に運営がなされている。	20	71	9	0
職員会議・各種委員会等が適切に企画・運営されている。	17	83	0	0
情報を共有し、率直に話し合えるような職場になっている。	32	57	11	0
文書の管理、個人情報の保護・管理等が適切に行われている。	9	80	11	0
コスト意識をもって職務を進めている。	9	69	22	0
ペーパーレス化が進んでいる。	14	69	14	3
教職員の服務規律への自覚が高く、守られている。	0	80	20	0
週時程、固定時間割は適切である。	20	77	3	0
教育目標が適切であり、教育目標の達成に向けた取り組みが、全教育活動を通じて組織的に行われている。	9	77	14	0
時間外勤務の縮減に努めている。	14	75	11	0
教職員の悩みやストレスなどを相談できる機会を設けている。	9	62	26	3
◆研究・研修・資質向上				
校内研究が充実している。	17	66	14	3
教員としての資質・能力の向上に努めている。	17	72	11	0
◆学習指導				
児童の興味・関心、意欲を引き出すような授業の工夫がなされている。	9	80	11	0
学習規律が徹底されている。	6	71	23	0
ステップアップタイム、放課後学習、朝学習（ミライシード）などの活動が、基礎的な力を身に付けるものとなっている。	11	49	34	6
タブレット端末をはじめ、ICTを効果的に活用した授業が行われている。	29	57	14	0
学校図書館を活用するなどして読書活動が充実している。	14	72	11	3
児童の実態や学年の発達段階に応じて、家庭での学習を促している。	12	74	14	0
学習活動に適した環境（教材・教具、掲示板の活用など）が整えられている。	3	77	20	0
読書科の学習が計画的に行われている。	14	75	11	0
道徳教育、特別な教科「道徳」の授業が適切に進められている。	11	80	9	0
算教習熟度別の授業が適切に進められている。	3	63	23	11
児童の基礎的、基本的な学力が定着している。	0	54	40	6
学力の向上の活動が充実している。	6	66	28	0
◆体力向上				
体力向上の活動が充実している	17	60	23	0
元気アップタイムは、児童の運動への意欲を高めるきっかけ作りになっている	20	63	14	3
体力テストが適切に実施され、指導に活用されている	10	72	15	3
体育の授業で児童の運動を高められるように工夫をしている	17	83	0	0
体育の授業の教材・教具が充実している	9	77	14	0

◆特別活動				
児童が積極的に委員会活動やクラブ活動に取り組めるよう児童会活動が運営されている。	9	80	11	0
児童が学校行事に積極的に取り組めるよう工夫されている。	17	80	3	0
委員会活動やクラブ活動などが適切に行われている	14	83	3	0
学校g表示が適切にされている	17	83	0	0
◆生活指導、保健・給食指導				
生活指導の重点及び週目標を全教員で共通理解して取り組んでいる。	11	66	23	0
場に応じたあいさつや行動など、日常の生活指導が適切に行われている。	9	68	17	6
いじめや不登校の解消に向けた指導及び取組が組織的に行われている。	3	85	9	3
基本的な生活習慣の育成の指導を、組織的に行っている。	6	63	31	0
児童が自らの生き方を考えられるような指導（自他の生命、人格、人権を尊重する思いやりの心の育成など）を適切に行っている。	9	71	20	0
避難訓練や安全指導など、防災、防犯、交通安全への取り組みが適切に行われている。	28	72	0	0
看護当番の体制は適切であり、活動は計画的に実施されている。	20	77	3	0
学校管理下でのケガ・病気等の予防や発生時の対応が、学校全体で組織的に適切に進められている。	17	80	3	0
児童の生活、健康課題を改善する保健指導が、学校全体で組織的に適切に行われている。	9	77	14	0
給食指導が、準備や片付けも含めて適切に行われている。	12	77	11	0
◆特別支援教育・教育相談				
配慮を要する児童への支援が適切に進められている	8	69	23	0
特別支援・不登校児童等の情報が不登校等のミーティングや夕会などを通して共有され、学校全体で組織的な支援が行われている。	14	75	11	0
夕会などでの特別支援・不登校児童等の情報を受け、自分自身も配慮を要する児童の見守りや支援を進めている。	11	83	6	0
児童や保護者、教員（の業務上）の悩みの解決にスクールカウンセラーを活用できている。	11	78	11	0
児童や保護者等の悩みの解決にスクールソーシャルワーカー（SSW）と連携できている。	6	66	28	0
◆保護者・地域連携				
保護者等に対して積極的にかかわったり、情報発信したりしている	26	68	6	0
保護者会、個人面談、学校公開などが適切に行われている。	34	66	0	0
保護者からの相談に対して、誠実・迅速に対応している。	31	69	0	0
◆その他				
施設設備の管理・改善が適切に行われ、児童の安全に配慮した教育環境が整えられている。	31	69	0	0